

関西広域連合 林業就業ガイド

この「林業就業ガイド」では、関西広域連合域内の林業の状況、実施されている就業相談会の開催情報や就業研修制度などの就業支援情報を集約しました。

関西での就業を目指している皆さんの「道しるべ」としてご活用いただければ幸いです。

目 次

滋賀県	1
京都府	3
大阪府	5
兵庫県	7
和歌山県	9
鳥取県	11
徳島県	13
京都市	15



平成29年度版
関西広域連合 広域産業振興局
農林水産部 林政課

滋賀県

滋賀県琵琶湖環境部
森林政策課

〒520-8577

滋賀県大津市京町四丁目1-1

☎077-528-3918（直通）

滋賀県は、母なる湖「琵琶湖」を中心に、県土の約半分を占める森林や、そこから広がる平野と河川により、多様で豊かな自然環境を有しています。

また、森林は、琵琶湖の豊かな水を育むとともに、琵琶湖と一体となって四季折々の風景をつくりだしています。

滋賀県では、琵琶湖の水源となっている森林の仕事に就きたいと考えられておられる方々のため、林業相談会や研修会を行っています。



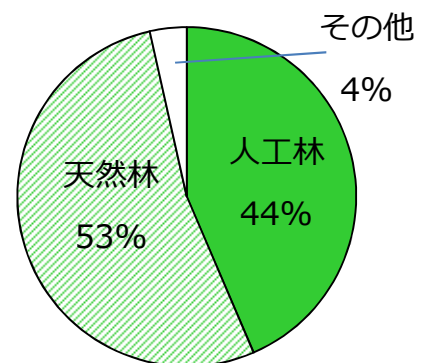
◆ 滋賀県の林業

滋賀県の森林のうち91%が民有林であり、民有林のうち約44%がスギやヒノキの人工林です。

人工林の資源は充実してきており、森林の循環利用（植える→育てる→使う→植える）を進めています。

また、安全で、効率的な作業のため、高性能林業機械による間伐材の生産に取り組んでいます。

民有林面積内訳

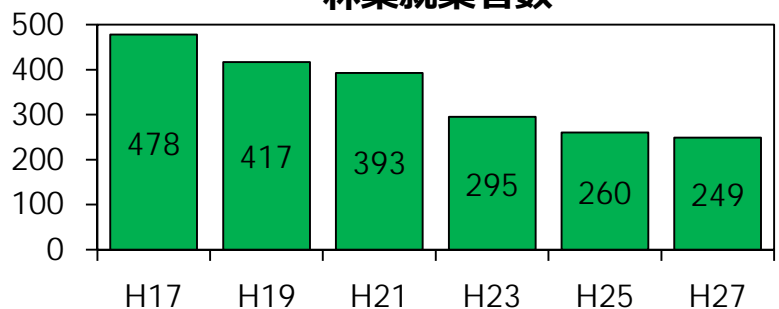


◆ 林業就業者の状況

○ 林業就業者数の推移

林業就業者数は漸減傾向にあります。50歳未満の就業者の割合は増加し若返りの傾向にあります。

林業就業者数



(単位：人 資料：滋賀県業務資料)

◆林業就業相談会等

名称	日時	場所
農林水産業就業フェア (林業相談ブース設置)	平成29年6月17日	キャンパスプラザ京都 京都府京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
森の仕事ガイダンス2018 (大阪会場)	平成30年2月3日	大阪マーチャンダイズ・マート 大阪府大阪市中央区大手前1-7-31

相談窓口：滋賀県林業労働力確保支援センター

◆林業就業研修制度

○林業就業支援講習

新たに林業への就業を希望する方を対象に、4日間の林業の基礎的な学習や林業の実施講習、林業関係施設等の見学を行なうとともに、林業事業者の方との意見交換や就業・生活相談などを通じて、林業に対する関心や認識をより一層深めていただくなど、林業就業希望者への支援を図るための講習を開催しています。

名称	日時	実施主体
林業就業支援講習(4日コース) (林業体験からスタート)	平成29年9月27日～平成29年9月30日	滋賀県林業労働力確保支援センター

○「緑の雇用」現場技能者育成推進事業（実施主体：滋賀県森林組合連合会）

新たに林業への就業を希望する方を対象にトライアル雇用（3か月程度のOJT）を実施しています。

また、森林組合や民間林業事業体に雇用された新規就業者の育成のため、林業に必要な知識や技術に関する研修を実施しています。



高性能林業機械（ハーベスタ）による造材作業

【お問い合わせ先】

滋賀県琵琶湖環境部森林政策課 ☎077-528-3918
 滋賀県林業労働力確保支援センター ☎077-522-0307
 滋賀県森林組合連合会 ☎077-522-4658

京都府

京都府農林水産部
林務課

〒602-8570

京都府京都市上京区下立売通新町西入
藪ノ内町

☎075-414-5018（直通）

京都府は、長い歴史と伝統に育まれた文化や観光業をはじめ多様な産業に恵まれています。林業においても社寺建築や町家、茶の湯文化とともに古くから木材を使い、森を育て、森と木の文化を発展させてきました。

京都府では、林業に就きたいと考える方へ向けた林業大学校をはじめとする関係機関で各種研修を行い、新たに林業に携わる方へ就業支援を行っています。また、就業相談については（公財）京都府林業労働支援センターが随時行っております。



◆京都府の林業

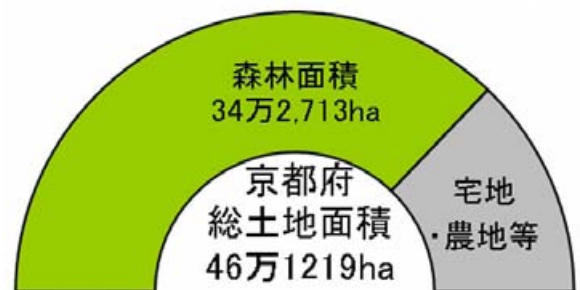
京都府は府域の74%を森林が占め、そのうち国有林を除く民有林が98%と高い割合を占めています。資源が充実し、民有林の人工林面積の68%が利用期を迎えています。

このような森林の機能を増進させるため、平成28年度から「豊かな森を育てる府民税」を活用し、森林整備保全や循環利用の取組を進めています。

そして、平成24年に**京都府立林業大学校**を開校し、森林・林業の基礎から経営管理までの教育により、即戦力となる林業の担い手を育成しています。大学卒業生の就職率は100%となっています。

まだまだ林業の担い手が不足しています。京都府の森林を守り育てる人材を募集しています。

京都府森林面積



◆林業就業者の状況

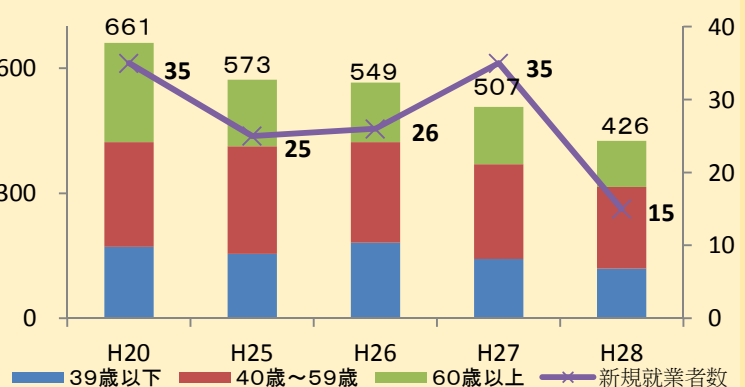
○林業新規就業者数の推移

新規就業者は減少傾向にあります。

○林業労働者の推移

林業労働者数も減少傾向にあります。年齢構成は39歳以下、60歳以上ともに約30%で推移しています。

林業労働者と新規就業者数



◆林業就業相談会等

○林業就業相談会

名称	日時	場所
林業就業相談会	平成29年6月23日(終了)	新大阪 メルパルク大阪
京都府農林漁業就業相談会	平成30年 3月 4日(予定)	ルビノ京都堀川(予定)
森林の仕事ガイダンス	平成29年11月26日(日)	東京国際フォーラム
	平成30年 1月27日(土)	品川インターシティホール
	平成30年 2月 3日(土)	大阪マーチャンダイズ・マート

※いずれも参加希望の場合は(公財)京都府林業労働支援センターまでお問い合わせください

◆林業就業研修制度

○京都府林業労働支援センター

林業就業支援講習(20日コース)	平成29年6月5日～平成29年6月23日 (29年度終了・次年度開催時期未定)	京都市中京区西ノ京樋ノ口町123
------------------	--	------------------

※実施主体：(公財)京都府林業労働支援センター

○京都府立林業大学校(森林林業科 林業専攻・森林公共人材専攻)

修学期間 2年(定員20名)

- 実践的な技術・知識を身につけて第一線で活躍できる人材
- 森林保全活動から野生鳥獣害対策まで幅広い地域活動を支える公共人材
- 森林組合等林業事業体の経営力の向上を支える人材の育成を目指します。

今年度入試予定



推薦入学試験	出願期間	平成29年 9月27日(水) ～10月18日(水)	
	実施日	平成29年11月 8日(水)	
	合格発表	平成29年11月15日(水)	
一般入学試験	前期	出願期間	平成29年11月22日(水) ～12月13日(水)
		実施日	平成30年 1月10日(水)
		合格発表	平成30年 1月17日(水)
	後期	出願期間	平成30年 1月24日(水) ～ 2月14日(水)
		実施日	平成30年 2月28日(水)
		合格発表	平成30年 3月 7日(水)

【お問い合わせ先】

京都府農林水産部林務課
京都府立林業大学校
(公財)京都府林業労働支援センター

☎075-414-5018

☎0771-84-2401

☎075-821-9277

大阪府

大阪府環境農林水産部
みどり推進室森づくり課
森林支援グループ
〒559-8555
大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16
☎06-6210-9556（直通）

大阪府の森林は、府域の約3割を占め、北から北摂、金剛生駒、和泉葛城の三山系からなり、都市化が進んだ大阪平野を取り巻く形で位置しています。

大阪府では、林業就業希望者のための林業就業相談や林業の基礎知識に関する講習会、林業技術者を養成するための研修の実施等就業に向けてのサポートを行っています。

◆大阪府の林業

大阪府の森林の98%を民有林が占め、その内の約9割が私有林となっています。

人工林率は49%となっており、スギやヒノキの人工林が本格的な利用期を迎えています。豊富な森林資源を有効に活用し、循環的な利用を推進することにより、土砂防止、貯水機能等の森林の持つ公益的機能を向上させていくことが重要となっており、そのためには、さらなる林業の担い手の確保が必要となります。

◆林業就業者の状況

大阪府の林業就業者は高齢化が進むとともに、減少傾向にあります。安定的な労働力確保に向けて、大阪府林業労働力確保支援センター等と連携して、雇用環境の改善や新規就業者の確保に努めています。

◆ 林業就業相談会等

【大阪府林業労働力確保支援センターでの就業相談】

林業への就業を希望する方への就業に向けた個別相談及び求人情報等の提供を行っています。（電話にて随時相談可）

【森林の仕事ガイダンス】

参加都道府県の林業労働力確保支援センターや森林組合連合会が相談ブースを設け、森林・林業に関心を持つ方を対象に林業作業の内容や就業までの流れについて説明、参加者からの相談に応じます。

（大阪会場）

大阪マーチャンダイズ・マート

大阪府中央区大手前1-7-31

平成30年2月3日（土）13:00～17:00（最終入場16:30）

◆ 林業就業講習制度

林業への就業を希望する方を対象に、以下の講習を実施しています。

（実施時期及び申込については、大阪府林業労働力確保支援センターにお問い合わせください。）

【林業就業支援講習】

15日間程度の林業について基礎知識講習を行うとともに、作業体験、職場見学を実施しています。

就業に必要な知識や資格を取得し、円滑な就職が行えるように支援しています。

【お問い合わせ先】

大阪府環境農林水産部みどり推進室森づくり課森林支援グループ

☎06-6210-9556（直通）

大阪府林業労働力確保支援センター

☎06-6538-7524

兵庫県

兵庫県農政環境部
農林水産局林務課
〒650-8567

兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1
☎078-362-3161（直通）

兵庫県は、「日本の縮図」ともいわれるように、北は日本海、南は瀬戸内海、太平洋に面し、中央部には中国山地が東西に横たわり、多様な自然環境を有しています。県南部には、神戸、阪神、播磨の大都市地域、中部・北部には豊富な森林資源が存在しており、木材の産地と消費地が近接している林業に有利な地域となっています。

兵庫県では、新しく林業に就業を希望される方に対して、就業相談や林業の内容を知るための体験ツアー、林業に必要な資格を取得する講習会を実施するとともに、新規就業者に対して技術面や資金面において様々な支援を行っています。



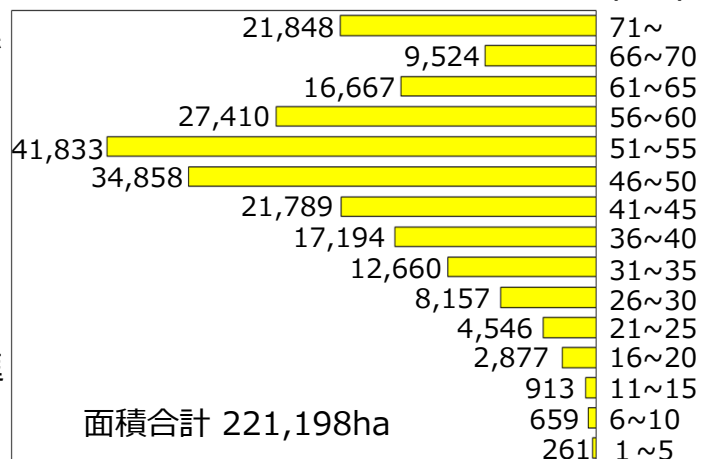
◆兵庫県の林業

兵庫県の森林のうち95%が民有林であり、面積は531千haで全国第8位となっています。

民有林の42%（221千ha）をスギ、ヒノキ等の人工林が占めており、そのうち、伐採して利用が可能とされる46年生以上の森林が69%を占めています。このように兵庫県の森林資源は成熟が進み、利用期を迎えています。

人工林の齢級別の面積

(林齢)



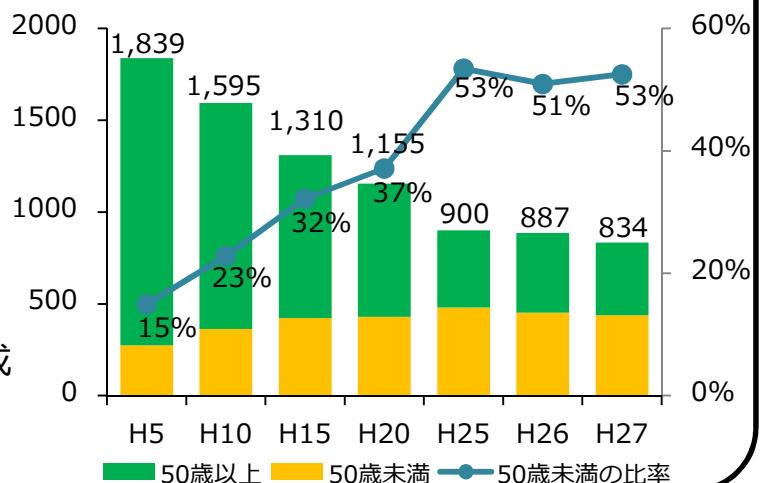
◆林業労働者の状況

○林業労働者数の推移

林業労働者数は、平成27年度末現在834人で、減少傾向にあります。

一方、50歳未満の労働者数は、平成5年度の276人から平成27年度には438人へと増加し、年齢構成が若返ってきています。

林業労働者と50歳未満の割合の推移



◆林業就業相談会等

(公財) 兵庫県営林緑化労働基金では、専門の指導員が常駐し、新しく林業に就業を希望される方への情報提供や相談に対応しています。また、「森林の仕事ガイダンス」大阪会場に相談ブースを出展する予定です。



名称	日時	場所
森林の仕事ガイダンス	平成30年2月3日	大阪マーチャンダイズ・マート (大阪市)

◆林業就業研修制度

○林業就業支援講習

林業に関する基本知識、林業体験、現地見学を行うとともに、個別の就職・生活相談を実施することで、就業するために必要な知識や資格を身につけることができます。



名称	日時	場所
林業就業支援講習(1日コース)	平成29年9月30日	県内素材生産現場ほか
林業就業支援講習(12日コース)	平成29年10月10日～平成29年10月25日 (土・日・祝日を除く)	兵庫県土地改良会館 (神戸市) ほか

実施主体：(公財) 兵庫県営林緑化労働基金 (林業労働力確保支援センター)

○兵庫県立森林大学校

専攻科 (修業年限：2年、学年定員：20名)

- ①森林林業の即戦力・次代のリーダーとなる人材の養成を目指します。
- ②4年生大学への3年次編入学受験資格の取得が可能な専修学校です。



区分	募集人員	願書受付	試験日
推薦入試(学校推薦)	定員の半数程度	平成29年10月10日(火)から 平成29年10月27日(金)まで	平成29年11月10日(金)
一般入試(第1回)	定員の半数程度	平成29年11月13日(月)から 平成29年12月1日(金)まで	平成29年12月15日(金)
推薦入試	事業体推薦	若干名	平成30年2月19日(月)から 平成30年3月2日(金)まで
	自己推薦		
一般入試(第2回)			平成30年3月16日(金)

【お問い合わせ先】

(公財) 兵庫県営林緑化労働基金 (兵庫県林業労働力確保支援センター)

☎078-361-8010

兵庫県立森林大学校

☎0790-72-2700

兵庫県農政環境部農林水産局林務課

☎078-341-7711

和歌山県

和歌山県農林水産部
森林・林業局林業振興課
〒640-8585
和歌山県和歌山市小松原通1-1
☎073-441-2960（直通）

紀南地方の照葉樹林をはじめ、「木の国」と呼ばれるにふさわしい広大な森林渓谷に恵まれた和歌山県。熊野古道等周辺の森林は、古くから紀伊山地で営まれてきた暮らしや信仰が形づくった「文化的景観」として世界遺産の指定を受けており、その複雑多彩な森林は人々の暮らしとの関わりのなかで、その姿を残してきました。また、急峻な山々に多大な努力により植栽されたスギやヒノキは、森林の生育に適した温暖多雨な気候も相まって、大きく育ち、伐採期を迎えています。

和歌山県では、平成29年4月に**農林大学校林業研修部を開講**するとともに、林業に関する各種相談や体験研修会なども実施しており、これから林業に関わり、先人から受け継いできた森林を循環利用し、後生に繋いでいこうと志を持った方を応援しています。



◆和歌山県の林業

古くから木材の生産も盛んで優良材を生み出す林業として位置づけられてきました。

戦後、植栽されたスギやヒノキの人工林資源は充実し、また、近年国産材需要が高まっていることから、県では、今後5年間で約8万立米を増産する計画を策定し、「新・紀州林業への挑戦」をスタートしたところです。

ぜひ、私たちと新・紀州林業を始めてみませんか。

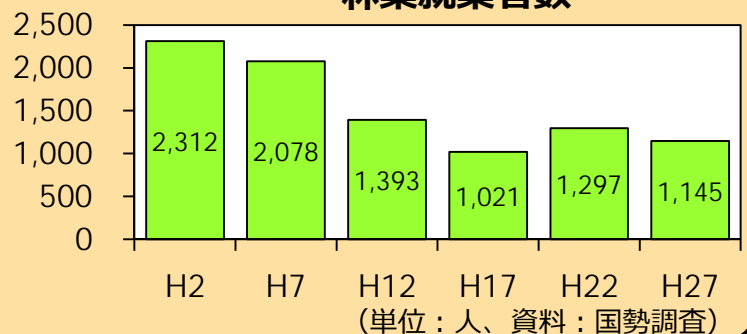


◆林業就業者の状況

○林業就業者数の推移

林業就業者数は漸減傾向にありますが、ここ数年は増加傾向にあります。林業就業者のうち60歳以上の占める割合は、30%前後で推移しています。

林業就業者数



◆林業就業相談会等

○林業就業相談会

名称	日時	場所
林業就業相談会	平成29年11月12日	上富田町商工会 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763
森の仕事ガイダンスin和歌山	平成30年2月上旬予定	未定

実施主体：わかやま林業労働力確保支援センター

◆林業就業研修制度

○林業就業支援講習

林業に関する基本知識、林業体験、職場見学を行うとともに、個別の就職・生活相談を実施することで、就業するために必要な知識や資格を身につけることができます（受講料無料、宿泊費補助あり）。

名称	日時	場所
林業就業支援講習(1日コース)	平成29年5月27日	わかやま林業労働力確保支援センター 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1
林業就業支援講習(4日コース)	平成29年8月1日～平成29年8月4日	わかやま林業労働力確保支援センター 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1
林業就業支援講習(15日コース)	平成29年10月25日～平成29年11月15日 (土・日・祝日を除く)	わかやま林業労働力確保支援センター 和歌山県西牟婁郡上富田町生馬1504-1

実施主体：わかやま林業労働力確保支援センター

○和歌山県農林大学校林業研修部林業経営コース
経営学の基礎を身につけ将来林業経営を担える人材、実践的な技術や知識を身につけて第一線で活躍出来る人材、多面的でかつ幅広い視野を持った人材を育成しています。

修業年限 1年間 定員 10名

前期選考	申込期間	平成29年10月16日(月) ～平成29年10月30日(月)
	試験日	平成29年11月11日(土)
後期選考	申込期間	平成30年 1月15日(月) ～平成30年 1月29日(月)
	試験日	平成30年 2月10日(土)
追加選考	申込期間	平成30年 2月26日(月) ～平成30年 3月12日(月)
	試験日	平成30年 3月17日(土)



【お問い合わせ先】

和歌山県農林水産部林業振興課
和歌山県農林大学校林業研修部
わかやま林業労働力確保支援センター

☎073-441-2960
☎0739-47-4141
☎0739-83-2022



キノピー

鳥取県

鳥取県農林水産部
 森林・林業振興局林政企画課
 〒680-0875
 鳥取県鳥取市東町1丁目220
 ☎0857-26-7300（直通）

鳥取県では、大径材生産で知られる智頭町や生産したスギが皇居の「豊明殿」の天井板にも使われている若桜町を中心とした古い歴史を持つ林業地である東部地域、昭和初期には「大山アカマツ」として近畿圏で高く評価された大山山麓のマツ林を有する中部地域、日野町、日南町を中心として戦後に造林が行われた新興林業地であり、古くはたたら製鉄のための薪炭材生産が盛んであった西部地域において、歴史に根差した林業が行われています。

本県では、新規就業支援や安全対策強化など、次世代の林業を担う若者を全力でサポートしています。I J Uターンで働く若い方も近年増えています。ぜひ鳥取の自然を満喫しながら一緒に働いてみませんか？



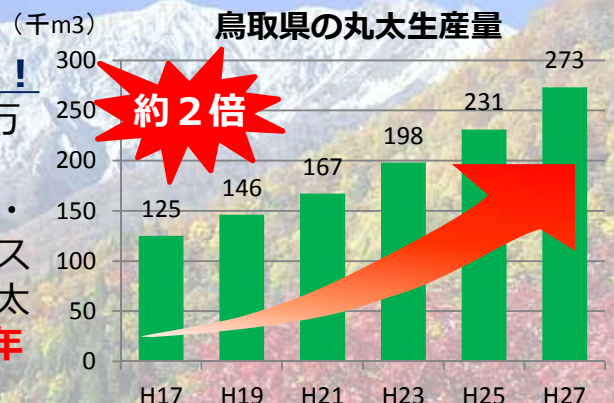
◆鳥取県の林業

➤丸太生産量10年で約2倍！山が動いている！

県土の74%を占める森林は、毎年70～80万m³程度森林蓄積が増加しています。

豊富な資源を背景として、施業地の団地化・路網整備・高性能林業機械の導入など、低コスト林業に向けた施策を展開してきた結果、丸太生産量は、**2006年の約13万m³から2016年には約27万m³と約2倍**に増加しています。

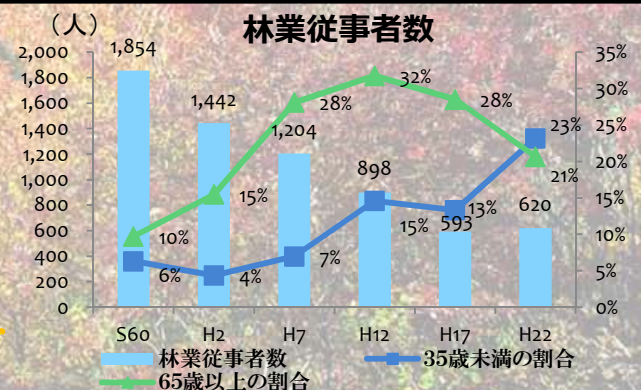
こうした取組が評価され、平成28年度には県内森林組合が天皇杯を受賞するなど、**鳥取県の山は今大きく動いています！！**



◆林業就業者の状況

➤若者にも人気！！

昭和60年以降年々減少していた林業従事者が、近年は、増加に転じています。また、若年率が上がり、高齢化率が下がるなど、**若い担い手が増えています。**



岡 元気(おか もとき)さん
 ➤兵庫県小野市からターン
 ➤鳥取県東部森林組合勤務

私は
Iターン

◀趣味のサーフィン

大学卒業後、企業に就職したが第一次産業への憧れがあり、自分のやりたいことができる時間と自分に合っている仕事＝林業ということで、林業への転職を決意。山で働きながら趣味のサーフィンを満喫。

若手も活躍！



◆ 林業就業相談会等

<平成29年度に開催及び参加する就業相談イベント一覧>

お気軽にご参加ください

名称	日時	場所
森林の仕事ガイダンス (東京会場)	平成30年1月27日(土)	東京都港区港南2-15-4 品川インターシティホール
森林の仕事ガイダンス (大阪会場)	平成30年2月3日(土)	大阪府中央区大手前1-7-31 大阪マーチャンダイズ・マート
森林の仕事ガイダンス (名古屋会場)	平成30年2月10日(土)	名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋ホール&カンファレンス3F

※下記の「お問い合わせ先」でも、随時就業相談を受け付けております。

◆ 林業就業研修制度 (開催：鳥取東部地域)

林業就業に必要な基礎知識の講習や林業体験などを行っています。

受講料無料・実費負担のみ
(宿泊費助成あり!)

名称	日時	定員	募集期間
林業就業支援講習 (20日間コース)	平成29年11月13日 ～11月30日	10人程度	平成29年 8月8日～10月30日
林業体験研修 (2泊3日)	平成30年2月初旬	10人程度	2か月前ごろから 募集案内の予定

◆ 県の主な支援制度

▶ 新規就業への支援 (鳥取県版緑の雇用支援事業)

県内・県外の離職者や新規学卒者等を新たに雇用する林業事業者等に対し、林業技術・知識の習得を目指したOJT研修に要する経費を支援。(研修費161,100円/月、住居・通勤手当33,000円/月など)

▶ 労働安全衛生対策・技術習得への支援 (森林整備担い手育成総合対策事業)

- ・ 林業に必要な資格取得や安全衛生教育等の受講経費を支援。
- ・ チェーンソー防護衣、蜂防護服、林業用ヘルメットや救護資材(ペンライト、発煙筒など)等の購入に係る経費を支援。
- ・ オーストリアをモデルにチェーンソーの安全作業を徹底訓練できる「とっとり林業技術訓練センター(愛称:Gut Holz)」を整備し、研修を実施。



▲ 防護衣・林業用ヘルメット



▲ Gut Holz (外装・内装・各装置)

◎ オーストリア林業へのchallenge ◎

本県では、安全で効率的な林業を実践しているオーストリアをモデルとして様々な取組を実施しています。

オーストリアへの若手派遣
森林研修所からの講師招聘



オーストリア製架線機械の導入



【愛称:Gut Holz】

オーストリアから招聘したピヒル森林研修所のマルティン・クロンドルファー所長が、この施設に愛着を持って御提案頂いた言葉。オーストリアの林業関係者の中で「安全作業で木材を生産しよう」というスローガンで使われています。



【お問い合わせ先】

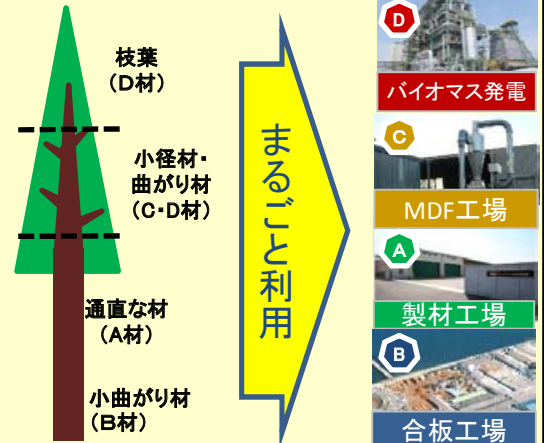
鳥取県農林水産部森林・林業振興局林政企画課 ☎0857-26-7300
(公財)鳥取県林業担い手育成財団 ☎0857-28-0123

徳島県

徳島県農林水産部
 林業戦略課新次元プロジェクト推進室
 〒770-8570
 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
 ☎088-621-2457 (直通)

県土の8割を山地が占める徳島県は、温暖多雨の気候と肥沃な森林土壌が相まって、四国山地の森林地帯では**全国屈指のスギの産地**となっています。

また、徳島県は「**木材消費県**」でもあります。製材工場や四国唯一の合板工場、全国でも珍しい国産材チップを原料とするMDF工場のほかバイオマス発電所が立地するなど、「**根元から梢**」まで**まるごと利用**できる体制が整っています。



◆徳島の林業

徳島県は森林総数の94%が民有林であり、その62%がスギやヒノキなどの人工林です。

特に**スギの人工林**が占める割合は43.3%と高く、**全国一位**を誇ります。この豊かな資源量を背景に、平成17年度から全国に先駆けて「列状間伐」と「高性能林業機械3点セット」を組み合わせた「**新間伐システム**」を導入し、徳島林業を再生するプロジェクトを開始！

平成27年度からは、10年後の県産材生産量の倍増と新規就業者を300人超とする戦略目標を掲げた「**新次元林業プロジェクト**」を推進しています。

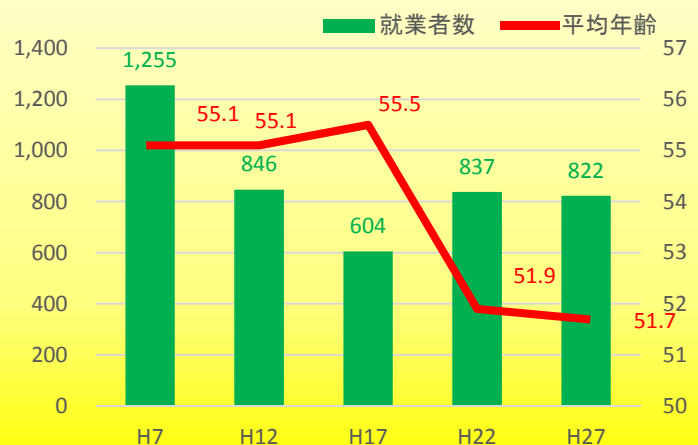


新間伐システム

◆林業就業者の状況

平成17年度から取り組んできた数次の「林業プロジェクト」の結果、それまで減少の一途だった林業就業者数は平成22年に初めて増加！

平成27年も800人台をキープし、35歳未満の若者は132人と増加傾向で、**平均年齢は51.7歳**と若返りが進んでいます。



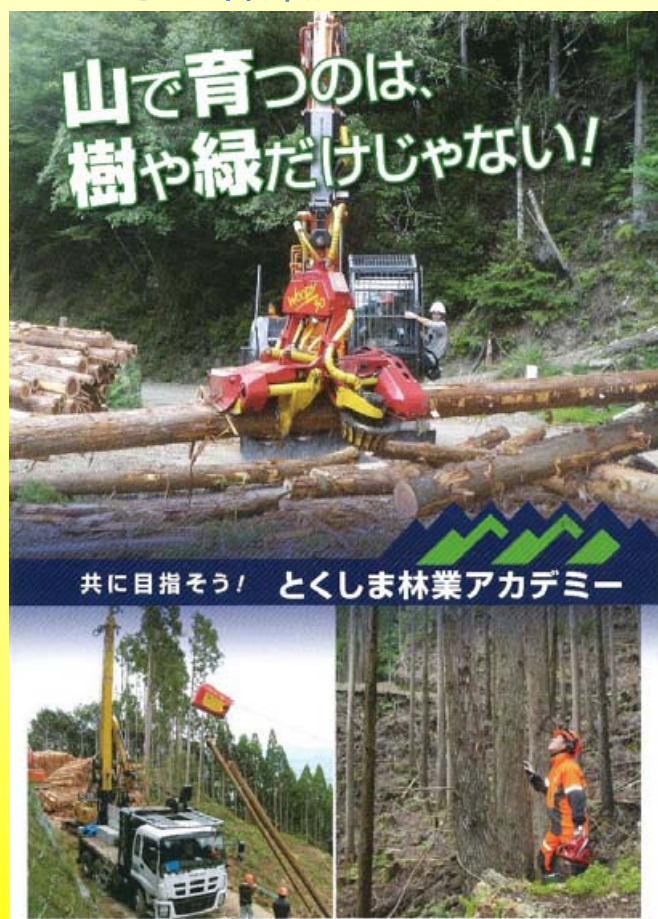
◆ 林業就業相談会等

名称	日時	場所
女性を対象とした林業体験	平成29年12月上旬	未定
森の仕事エリアガイダンス in 徳島	平成29年12月9日(土)	徳島グランヴィリオホテル
森の仕事ガイダンス 2017	平成30年1月27日(土)	東京 品川インターシティホール
森の仕事ガイダンス 2017	平成30年2月3日(土)	大阪マーチャングイズ・マートビル
林業体験 in とくしま	平成30年2月中旬	未定

実施者：徳島県林業労働力確保支援センター

◆ 林業就業研修制度 とくしま林業アカデミー

就職率100%の実績



当アカデミーは、徳島で林業に就業を希望する方に、必要な知識や実践的な技術の習得を通じて、林業の即戦力となる人材を育成する研修機関です。

- 年齢 18歳以上
- 研修料 無料
- 研修期間 1年間 土日・祝・盆・正月は休み
- 給付金 月額12.5万円(条件あり)

※詳しくは [とくしま林業アカデミー](#) を検索

◆ 募集人員 14名程度

◆ 募集期間

① 12月募集

申込期間：2017/10/19(木)～12/11(月)

試験日：2017/12/17(日)

合格発表：2017/12/28(木)

② 2月募集

申込期間：2017/12/12(火)～2018/2/9(金)

試験日：2018/2/18(日)

合格発表：2018/2/28(水)

3期生
募集中

【お問い合わせ先】

徳島県農林水産部林業戦略課新次元プロジェクト推進室 ☎088-621-2457

公益財団法人徳島県林業労働力確保支援センター ☎088-676-2200

とくしま林業アカデミー(公益社団法人徳島森林づくり推進機構)

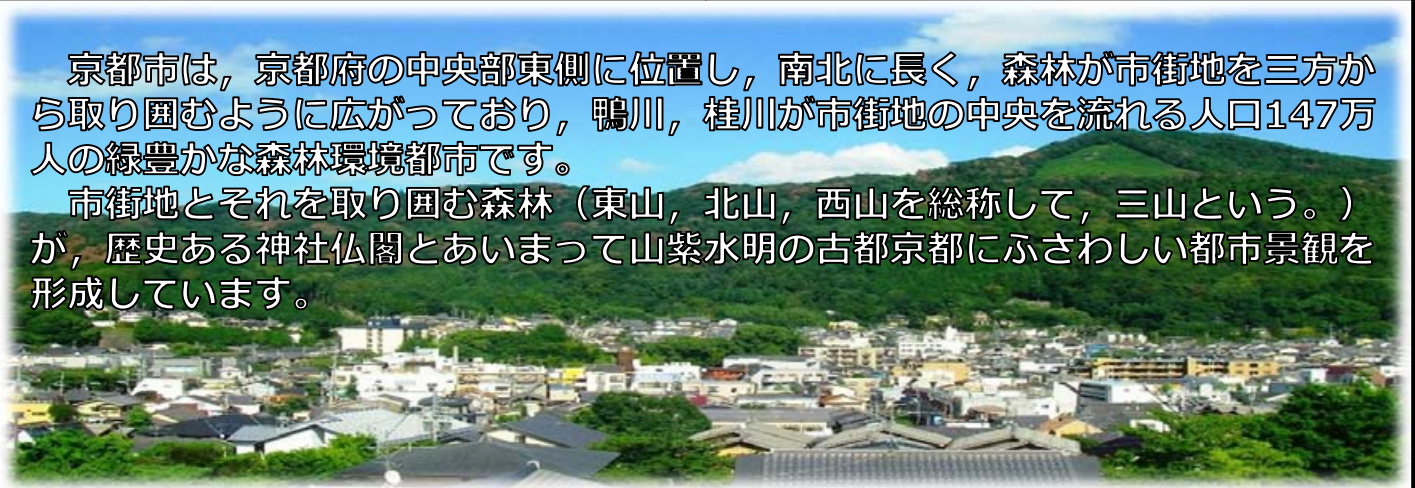
☎088-679-8558

京都市

京都市
産業観光局 農林振興室 林業振興課
〒604-8571
京都市中京区寺町御池通上る
上本能寺前町488
☎075-222-3346 (直通)

京都市は、京都府の中央部東側に位置し、南北に長く、森林が市街地を三方から取り囲むように広がっており、鴨川、桂川が市街地の中央を流れる人口147万人の緑豊かな森林環境都市です。

市街地とそれを取り囲む森林（東山、北山、西山を総称して、三山という。）が、歴史ある神社仏閣とあいまって山紫水明の古都京都にふさわしい都市景観を形成しています。



◆京都市の林業

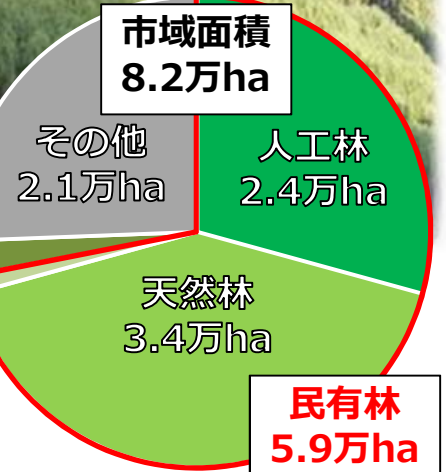
京都市の森林面積は約6.1万haで、市域面積の74%を占めています。このうち民有林は、(約5.9万ha) 97%で、その構成は、人工林(約2.4万ha) 41%、天然林(約3.4万ha) 58%、竹林等(約0.1万ha) 1%です。

京都市の森林は、一般用材や丸太仕立てスギ材生産を目的とした天然生を含むスギ、ヒノキ等の針葉樹から、広葉樹を含む豊かな天然林まで、地形、地質、土壌、気象等の地域特性に合った多様な森林づくりが行われるとともに、林地の保全が図られています。



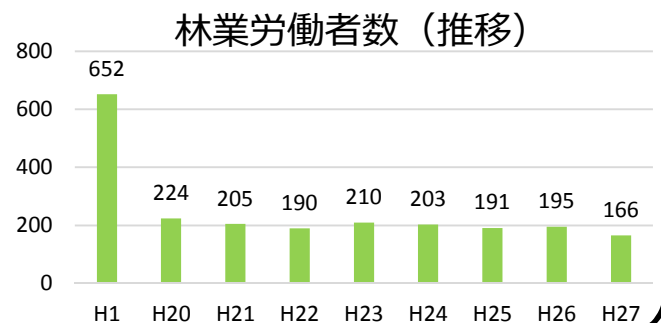
国有林
0.2万ha

竹林
0.1万ha



◆林業就業者の状況

- ・林業労働者数（平成27年度）166人
- ・木材価格の低迷や木材需要の低迷など、林業を取り巻く環境の悪化等により、平成元年に比べ、4分の1に減少
- ・京都独特の北山林業を取り巻く環境も非常に厳しく、担い手の減少が顕著



◆ 林業就業研修制度

～四季・彩りの森復活プロジェクト～

京都三山での懸念事項

森林景観の悪化

ナラ枯れ, マツ枯れ, シイ林の増加 など

土壌の流出

シカの食害により, 後継樹となる幼木が消失し, 裸地が増加

生物多様性の劣化

シカの好まないアセビやイワヒメワラビ等の植生が増加



ナラ枯れ枯死木



土壌の流出



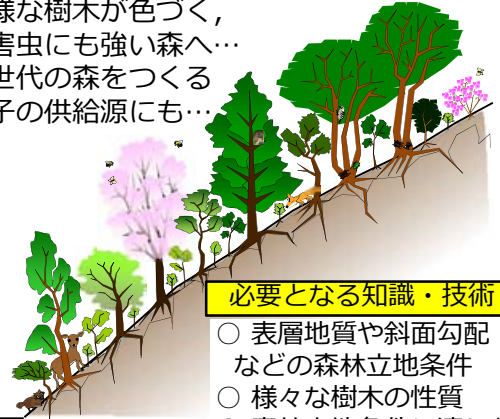
シイ林の増加



シカの食害

京都に相応しい価値ある森へ

多様な樹木が色づく, 病害虫にも強い森へ... 次世代の森をつくる 種子の供給源にも...



必要となる知識・技術

- 表層地質や斜面勾配などの森林立地条件
- 様々な樹木の性質
- 森林立地条件に適した植栽木の選定 等

健全で多様な価値を生み出す森林のため, 森づくりの技術をもつ人材の育成が必要



京の森づくり技術者育成講座の開催

根の張り方や形態などの樹木の性質, 造園技術, 地質学, 土壌微生物, 光条件など様々な知識を総合した森づくり技術「自然配植」を学ぶ講座を開催。

平成25年度から毎年数回実施中。

※ 講座では, 『自然と先人の知恵に学ぶ<京の森づくり>』等のテキストを使用

(主な講座のタイトル)

- 「自然配植技術について」
- 「山の見方, 森林立地・土壌」
- 「防鹿対策と植栽技術」
- 「斜面防災と景観への配慮」

など

平成28年度

6回開催 参加者延べ356名



講座開催の様子



現地研修箇所



テキスト

～京都市内産木材搬出支援～

森林組合等が行う, 木材を安定的かつ安価に供給するための新技術取得等, 担い手の育成に資する取組(作業システムの改善, オペレーター訓練等)に対して支援

(補助率3/4 (上限1,500千円))



【お問い合わせ先】

京都市産業観光局農林振興室林業振興課

京北農林業振興センター (右京区京北地域)

☎075-222-3346

☎075-852-1817